

各世帯1部ずつお取りください!!

OKONO KUMEだより

第3号

令和2年9月発行

～いつかあなたのお役に立ちます～



あなたの街の身近な相談窓口

## 地域包括支援センター小野・久米です!!

みなさんこんにちは! 毎度おなじみ包括支援センター小野・久米です。当センターでは新型コロナ感染予防に努めながら通常通り相談業務をおこなっています。日々のくらしのささいな心配事から介護予防や認知症について様々な相談に対応しています。お気軽にご連絡ください。

OKだよりのキャラクターができました!!  
その名も「おけ丸」♥

OKだより編集委員のお子さんが考えてくれました。シンプルで愛嬌のあるおけ丸をどうぞよろしくお願ひします!! ちなみにOKのOは小野(ONO)のO、Kは久米(KUME)のKですよ! そしてみんながOK! と笑顔で過ごせる地域づくりを目指しています!!



連絡先: 089-970-3761 住所: 松山市鷹子町740 (鷹子ふれあい館2階) 『たかのこの湯』すぐそばです!!

今回の

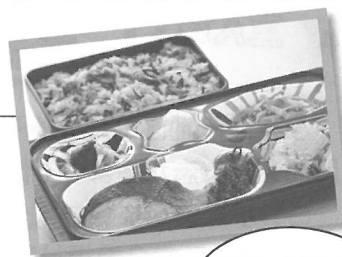
### 介護サービス情報



毎日のごはんの支度は本当に大変。  
配食サービスっていうのはどんなのかしら?

#### (株)クロス・サービス クロス・サービスの宅配弁当

「一人暮らしでご飯が作れない」「親が離れて暮らしているので心配」などはありませんか? 配食サービスを開始して25年間、施設や病院、幼稚園、保育所、地域の方へお弁当を届けているというクロス・サービスさん取材しました。クロス・サービスさんは365日対応、一般のお弁当や減塩食、糖尿病食、腎臓病食、透析食などの治療に配慮したお弁当も提供されています。「地域には一人暮らしの高齢者も多く、お客様と顔を合わせて手渡すことで安否確認ができることも大きなポイントです」と配食事業部係長の宇都宮さん。何か異変があればご家族に連絡して対応されています。お問い合わせいただきますと、担当のスタッフや栄養士さんがご自宅へ訪問し、お客様の要望に対して丁寧に説明をさせていただきます。1食からの配達もOKという事なので、皆さんも美味しいご飯を食べて元気に安心して生活を送ってみてはいかがでしょうか。



事務の佐藤です。  
よろしくお願ひします

栄養士の篠崎です!  
久米のふれあい食堂も  
お手伝ひしています



栄養士の渡部です。  
美味しい食事と笑顔をお届けします

◆お問い合わせ/Tel.089-953-2662 ◆配達エリア/松山市、東温市、松前町 ◆年中無休

## 今回の注目記事!!

このOKだよりは、「小野久米地区地域連携を考える会」が取材編集・発行をしています。・・・

**「小野久米地区地域連携を考える会」って何者なん？**

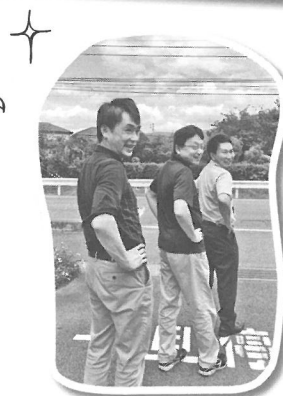


ということで、今回はこの「小野久米地区地域連携を考える会」のご紹介をさせていただきます！

愉快で楽しい  
真面目なメンバーです。//



えひめのまじめな  
★ 三人衆!!



OKだよりについて  
アイデアを出し合っ  
ます!

青空パックに  
いい男三人衆  
です!!

小野久米地区地域連携を考える会は、平成25年(2013年)に、小野久米地区の医療介護福祉関係者の有志が集まって作りました。

この小野久米に住む人が、高齢になっても、独り暮らしになっても、より安心して暮らしていけるよう、医療介護福祉関係者も地域の構成員として、より良い地域作りに積極的に関わっていくことが会の目的です。

今までは、地域での介護保険制度の勉強会や、地域にたくさんある介護施設の紹介説明会を催したり、地域の介護施設などを使いたい時に使ってもらえる冊子の発行などを行ってきました。

地域の方から、「よりタイムリーな情報がほしい」という声を聞き、3か月に1回ではありますが、身近で最新(に近い)情報を小野久米地区の方にお届けしたい、という思いで、このOKだよりを発行しています。

何か知りたいことや気になることがあれば、編集委員が張り切って調べて、皆さまにお伝えするようにしますので、ぜひぜひリクエストをお願いします!

リクエストは事務局の包括支援センター小野・久米までどうぞ!!

Tel.089-970-3761 (担当 / 松山)

今回の

## 最新医療情報



もしも病院に通えなくなったら  
どうすればいいの……？

### 南久米にあるいろはホームケアクリニックの 飯森先生 に取材してきました！

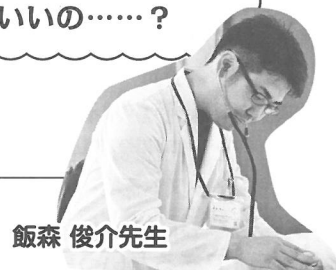
#### 「訪問診療」ってどうなん？料金は？

最近、よく聞く「訪問診療」。寝たきりの方や、体に障がいがある等、通院することが困難な方に、医師が定期的に自宅に訪問し、診察や医療処置をしてくれることです。

今回は、訪問診療に力を入れている、いろはホームケアクリニックの飯森先生と大西事務長に話を聞きました。

いろはホームケアクリニックでは子どもから高齢の方まで「住み慣れた自宅で無理のない療養生活を送りたい」その気持ちを大事に、①いつでもすぐに(24時間365日)、②患者様中心、③地域連携でサポートの3つの約束事を掲げ、日々診療を行っているとのこと。

飯森先生は呼吸器外科での経験があり、人工呼吸器をつけた方や、癌の末期の方、症状の重い方などにも診療されており、一度しかない人生、あきらめることなく、また、患者さんや周りのご家族も頑張りすぎず、家で過ごせてよかったと感じていただけることが私たちの願いですと、熱い思いを語って頂きました。



飯森 俊介先生



飯森先生を中心に  
チームで医療を提供します！

訪問診療の気になる料金は、70歳以上、月2回の訪問診療、1割負担の方で、約7,000円。(年齢や保険の種類、自己負担割合によって異なります)

◆お問い合わせ/Tel.089-909-3688 いろはホームケアクリニック 大西まで

## 認知症コラム

### 「若年性認知症支援コーディネーターについて」

愛媛県若年性認知症支援コーディネーター 横田 麻弥  
社会福祉法人慈光会



若年性認知症に関する  
お悩みはまず相談を!!

主に若年性認知症(\*)の方やそのご家族等から相談をお受けし、各関係機関と連携し総合的な支援を行います。また、認知症の理解を深めていただくための啓発活動や居場所作りとして交流会等を開催しています。H29年12月より愛媛県から委託を受け現在、2名で活動をしています。対象は愛媛県全域！相談は無料です。

(\*)18歳～65歳未満で発症した認知症のことです。

ひと言で認知症といっても、アルツハイマー型や脳血管性等、数十種類もの認知症が存在し、正しい診断と適切なケアを受けることが大切になってくる疾患です。認知症というと高齢者のイメージがありますが、65歳未満で発症するケースもあります。65歳未満の若年層の方で忘れることが多くなった、要領が悪くなった等気になっていませんか？もし、「認知症かも…」を心配することがあれば、お気軽にご連絡下さい！ただ…お気軽に！と言われても、いざ行動に移すとすると勇気がいると思います。その第一歩を踏み出しやすくするために、愛媛県では窓口対応だけでなく、電話やメールで相談をお受けいたします。認知症は、早期診断・早期対応が大切です。お悩みがある方は、下記までご遠慮なくご連絡下さい。すぐに解決できないこともあります。ご連絡いただいた方の思いに寄り添い、一緒に考えていきたいと思っています。



コーディネーターの横田と  
谷向医師(愛媛大学医学部所属)  
の2名で活動しています。

#### ☆若年性認知症に関する相談窓口☆

- ◆社会福祉法人慈光会 いれぎ荘
- ◆住所 / 松山市水泥町405-1
- ◆連絡先 / 070-3791-0342 (平日10時～15時)
- ◆メール / jikoukai@eos.ocn.ne.jp (窓口担当：横田)



今回の

# 耳より情報

小野と言えば「梅本の里」あの梅本さんが  
なんぞ新しいことを始めるらしいよ・・・

## 社会福祉法人紅梅会 梅本の里

2020年秋、小野・上荻谷地区に今までにない新しい風が吹く高齢者介護施設が誕生します。手がけるのは、社会福祉法人松山紅梅会「梅本の里」何が新しいのかというと、特別養護老人ホームやデイサービスといった従来の介護施設に加え、ここにはレストランや銭湯といった、今までにないサービスも併設され、介護を必要とされる高齢者はもちろんのこと、地域に住まわれるみなさんに活用して頂ける施設であるという事です。このプロジェクトのリーダーである野本副施設長に伺いました。

「梅本の里が大切にしているのは『地域への貢献』です。高齢者だけでなく、地域に住まわれるすべての方に貢献できる施設を目指しています。食を通じて地域の方がふれあい、同じ釜の飯ならぬ、同じ釜のお湯につかったら、もう親戚同然ですよね(笑)」

現在建設中のエリア以外にも、まだ構想段階の部分もあるとの事で、今後いろいろな野望がありますよ、と笑っておられました。新しい時代の地域施設として、とても楽しみな施設です。皆さんも一度見学に行かれてはいかがですか？

お問い合わせ Tel.089-975-6985 担当：野本



完成予想図

同じ釜のお湯にはいりましょう!!

プロジェクトリーダーの野本です!



プロジェクトチームのメンバーが  
知恵を出し合っています!!

### 最近の包括小野・久米は……

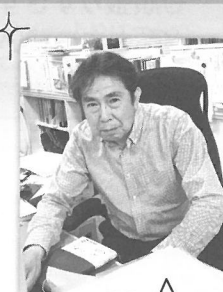
新型コロナ感染予防を優先し、三密を避けるためになかなか通常の研修や交流ができないため、実はココでお伝えできる活動がない……そこで!!今回は、包括小野久米の頼れるリーダー「重松センター長」に突撃インタビューしてみました!

#### 包括支援センターのセンター長とは

H31年度から松山市内のセンターには「センター長」の配置が必須となりました。センター長は現場の専門職が業務に専念できるように人事管理、労務管理を行います。また組織の代表として地域とのパイプ役も担っています。

#### 重松センター長に一问一答!!!

- Q1. お歳はおいくつですか? A. 61歳です。 Q2. お誕生日は? A. 1月31日です。
- Q3. なるほど!車のナンバーも131ですね!!さて、好きな食べ物は何ですか?  
A. ドーナツですね! フレンチクルーラーが好きですね~
- Q4. 甘いものがお好きなんですね~お酒は好きですか? A. そうでもないです、家ではのみません。
- Q5. 毎日の日課で欠かさない事はありますか? A. ウォーキングをしています。
- Q6. 健康には気をつけているんですね? A. はい、血圧が少々高めなので……
- Q7. あら、気をつけてくださいね。さて、お休みの日の過ごし方は? A. ゴルフやソフトボールをしたり、孫と遊んだり…ですね。
- Q8. 最後に小野のイメージ、久米のイメージは?  
A. 小野は静かな住みやすい街というイメージ、久米は新興住宅地と昔ながらのいいところが残っている街、というイメージです。  
重松センター長、ありがとうございました!



重松健三です!  
身長175cm  
体重72キロです。  
よろしくお願いします!

令和2年9月発行

取材・編集

小野久米地区地域連携を考える会

丸田 裕・丹下 明子・塩崎 由利・畠山 忠・柿坂 健介・東倉 隆史  
余田 英樹・三宅 孝子・渡部 保子・青木 正樹・岩川 孝之・横田 麻弥  
竹下 賢之・宗岡 直美・仲村 竜哉・武智 将典・宮内 友美・松山絵理香

発行者

小野久米地区地域連携を考える会

事務局

松山市地域包括支援センター小野・久米  
松山市鷹子町740(鷹子ふれあい館2階) TEL:089-970-3761

印刷

太陽印刷株式会社